

# 平成29年度広島市立広島特別支援学校第2回学校協力者会議概要

1 日時 平成29年12月15日（金）（10:00～11:30）

2 場所 広島市立広島特別支援学校 プレイルーム1・2

## 3 内容

### (1) 授業参観

提言部会	高等部職業コース第2・3学年（作業学習）→高等部普通科第2学年Ⅰ類型（国語） →中学部第3学年（美術）→小学部第1学年（図画工作）
評価部会	小学部第1学年（図画工作）→中学部第3学年（美術）→ 高等部普通科第2学年Ⅰ類型（国語）→高等部職業コース第2・3学年（作業学習）

### (2) 協議の概要（参観授業の感想等）

- ・ 児童生徒は、よく頑張っており、成長を感じる。教師のくみ取り方が素晴らしい。
- ・ 教師の表情が優しく穏やかで、温かい言葉掛けがよかった。否定的な評価がなかった。
- ・ 児童生徒の個々の実態に対応できるように、支援が考えられていた。支援環境が整っていた。
- ・ 生徒が次のことを考え、フィードバックしながら作業をしていた。動作が、緻密で感動した。
- ・ 校内で行った作業（清掃やクリーニング等）が、感謝されるという形でじかに評価され、貢献が実感できるシステムが素晴らしい。
- ・ メインティーチャーとサブティーチャーの役割分担の確認等、お互いの連携が必要である。
- ・ 教材・教具を提示して説明する際、説明が情報過多にならないように配慮する必要がある。
- ・ タブレット型端末等ICT機器の活用が進んでおり、学習効果が今後ますます期待できる。

### (3) 学校長より

- ・ 学校経営計画中間評価のNO3、「児童生徒の健康の促進と望ましい生活習慣（歯磨き）の確立を図る」について、本年度、歯と口の健康週間関連表彰で広島県知事賞（学校歯科保健優良学校）、日本歯科医師会より日本歯科医師会会長賞の表彰を受けた。引き続き、望ましい生活習慣の確立に努めていきたい。
- ・ 中間評価（教職員アンケート）より、ICTの活用について、タブレット型端末やパソコンの活用率が上がっている。研修が生かされ、各学部で効果的に活用されるようになってきた。
- ・ 高等部3年生の就職内定状況について、企業就労率が40%を越えることは難しくなってきたが、初めてオファーを受ける企業も増加しており、学んできた成果が、結果となって現れてきている。
- ・ 不祥事防止チェックリスト集約について、自校の教職員で、自分の学校に誇りをもっている、現在の仕事に誇りややりがいを感じている教職員が、96%と高い数値であった。
- ・ 10月16日（月）の朝刊（中国新聞、読売新聞）で、広島市出島処理場跡地に、校舎の増築が検討されている記事が掲載された。基本計画の準備段階ではあるが、教職員や保護者からの意見を聴き、教育環境の充実を目指したい。校舎は、特別教室等の設置により高層化が予想されるが、グラウンドと体育館は併設したいと考えている。教育課程も検討中であるが、生徒、保護者、地域に愛される学校を目指して、準備を進めていきたい。

### (4) 委員長より

- ・ いい授業を見せていただいた。町内会の皆様には、タブレット型端末の普及にお力添えいただき感謝している。公開授業研究会でも活用されており、タブレット型端末の有効性を行政の方々に見てもらい、教育現場で必要不可欠であるという認識をもってもらい、更なる充実を図ってほしい。